



～（女性建築士の輪）～

奈良県建築士会 女性委員会
2012 年 夏号
第 7 1 号



上品寺テラスハウス

新委員長の挨拶
前委員長の挨拶
女性委員会新組織図
建築と私
建築と私
上田副会長サプライズパーティ
建築士会 新フォーブ担当の挨拶
待望の「大和茶探訪Ⅱ-2」完成
今後の事業予定
編集後記

山本 規子	1 ページ
藤山 久仁子	2 ページ
岡田 伸子	3 ページ
川村 貞子	4 ページ
	5 ページ
奥田 記子	
杉田 数代・宮崎眞友美	6 ページ
	7 ページ

委員長就任のご挨拶

山本 規子

この度、第8代女性委員会委員長をさせていただくことになりました山本です。歴代の委員長の後を受けるには、甚だ力不足ではありますが、2年間よろしく願いいたします。

昨年度まで、女性委員会の主な部会活動は茶室部会とUD部会に別れて行われてきました。ひとつの分野を掘り下げることによって知識を深め、書籍の出版など成果を上げてられました。一方、なかなか途中から参加するには敷居が高く、興味はあるけど二の足を踏まれていた方もいらっしゃった事と思います。今年度は原点に立ち返り、どのような活動が女性委員会に求められているかを考えていく年にしたいと思っています。

女性会員の皆様、先月折り込ませていただいたアンケートは出していただきましたでしょうか。まずはグループメールに登録して、情報を得てください。それから、一度活動に参加してみてください。見学会などは、毎回これでもかと言うほど内容が盛りだくさんでお得感いっぱいです。

私の場合、建築の基礎知識は、資格をとるための勉強のみで、いまだに近代の有名な建築家の名前はさっぱり覚えられません。おそらく見学会に参加しなかったら、これらの建物にふれる機会はおもてなかつたかもしれません。



私が、建築に携わったのは結婚してからのことで、それまではまったく畑違いの職場にいました。皆様の中にも、きっと同じ境遇の方もおられると思います。家業を手伝えたらいいかなという軽い気持ちで取った資格ですが、仕事にするうちに求められる責任の重さを痛感しました。ところが、職場には教えるを乞う先輩もおらず、このままではいけないと焦るばかりでした。そんな時、建築士会に入り、言われるがままに部会活動に参加したことで、多少なりと知識を得る努力をしているという充実感がもてたのだと思います。一方、諸先輩方を見て、女性でもこんなに仕事ができる人がいるんだという驚きとともに、自分もがんばろうと思ったことをはっきり覚えています。



仕事、家事、子育て、介護等々、日々追われていらっしゃる方も多いでしょうが、そのマルチタスクをなんとかこなすためにも+αの時間を作りましょう。

一人でも参加していただける仲間が増えますことを期待して、精一杯努力していきたいと思っています。



前委員長のご挨拶

藤山 久仁子



山本新委員長様からの花束贈呈

(於：奈良県文化会館 建築士会総会後)

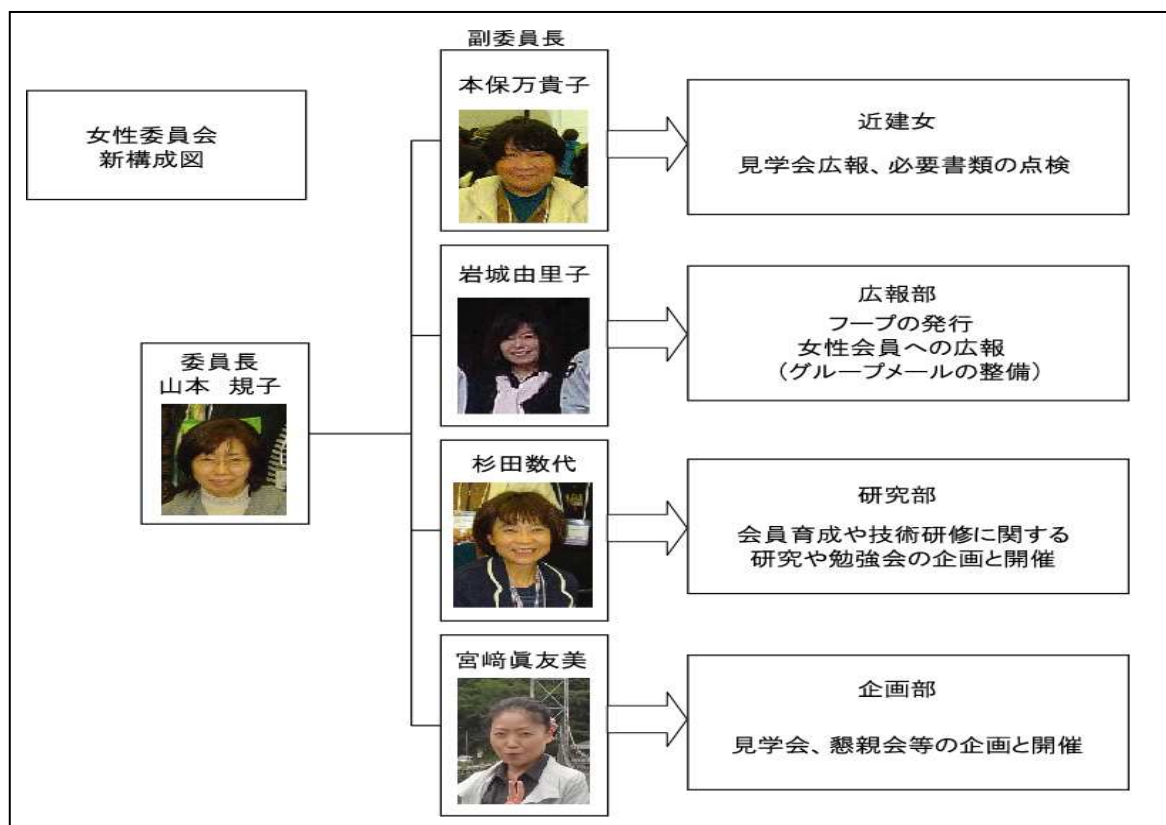
平成22年4月に安田前委員長から女性委員会を引き継ぎましてから、「平城遷都 1300 年祭記念事業」・「近畿建築士協議会女性部会合同見学会」・「女性委員会設立 20 周年事業」そして「全国女性建築士連絡協議会京都大会」など、大きな事業が目白押しの 2 年間でした。

また、東日本大震災や台風 12 号による紀伊半島南部の大水害など自然の脅威を肌で感じたときでもありました。支援活動・支援募金に御協力いただいたかたも少なくないと思います。ここから感謝いたします。

今更ながら、20 周年の思い出写真を見たときに、女性委員会の発足時から私も参加していたのだと気づきました。歴代の委員長に比べ、いかにも非力で一人では何も出来なかったと反省ばかりです。

ただ、本当にいろいろな方との**出会い**を頂きました。わたしは、建築士会に在籍していることの一番のメリットがこの**出会い**だと思っています。それぞれの支部で！奈良県の中で！そして近畿の協議会の中で！また全国の連絡協議会で！どこへ行っても女性建築士はとてもパワフルで元気でした。是非皆さんも色々な事業に参加して視野と経験と人の輪を広げてください。きっと自身の糧となるはずです。

女性会員の皆様・女性委員会の皆様 2 年間 ご支援ご協力いただき本当に有難うございました。



私と建築

岡田 伸子



20 世紀、建築がコンクリートの箱であった時代は終わり、今や次世代への持続可能な環境配慮型の建築が求められます。

しかし、「私の建築」といえば、施主との対話の中では、大儀名文は既に神棚の上、計画完成にやっと漕ぎ着けた所で、何とかコンセプトをつじつまあわせをしているのが現実です。

昨年3月、吉野川沿いにS氏邸が木造2階建て、外壁タイル貼、屋根洋瓦葺きが完成しました。地場産業経営者の長男家族の家です。5年前に次男家族の家を設計監理させていただき、吉野材活用をテーマに講演会を開催したことがあります。今回はリピーターになります。周辺環境を考慮してコの字型プランとし、ウッドデッキをコアに家族が憩える空間を設計しました。工事段階では、ピアノレッスンのための防音効果の検証、趣味収集品収納家具や「からくり金庫」創作等、大工さんにも随分無理をきいてもらいました。困ったことが一つありました。地域に根ざす企業家は、知り合いの顔を立て、次々と材料を変えます。「地産地消ですね」と笑うしかありません。吉野の間伐材利用、太陽光パネルも沢山載せ、エコポイントもいただき、施主様からは住み心地が良いと喜んでもらっています。

今年の3月には吉野山の山門近くに鉄骨2階建てのうどん屋さんが完成。許認可に大騒動の仕事でした。世界遺産吉野山は吉野熊野国立公園内、文化庁長官宛に現状変更許可申請が必要で、許可が下りるまでには2ヶ月かかります。教育委員会には埋蔵文化財発掘の届出、おまけに敷地は前面道路との間に

国有地がある。下水道はなく浄化槽設置、処理対象人員を計算すると90人槽で長さが7m程ある。運搬の際、桜の枝一本切ることにもダメという。最も焦ったのは工期でした。受けたのが7月も終わり頃、翌3月にはオープン、営業準備を考えると、2月半ばには完了検査を受けなければならない。現状は老朽化の激しい木造吉野建てが敷地一杯に建っており測量は困難で、確認申請の平均地盤面の算定には苦労しました。真面目なセンターの担当者には、「出来上がってから周辺地盤を図面にあわせませうよ」と言ってしまいました。桜の時期を前にオープン。

お客が期待以上の入りで、施主は大喜び「一年の稼ぎを桜の頃だけで」も今だ健在ようです。

次に、「私と建築」で、公的な役割を報告させていただきます。奈良県では、「奈良県建築士審査会」「奈良県河川整備委員会」。奈良市では、「奈良市建築審査会」、「奈良市固定資産評価審査委員会」また、奈良地方裁判所では、調停委員・専門委員を努めています。委員会には三分の一の女性起用が必要ということですが、生意気かもしれませんが、そのために・・・は少々抵抗があります。しかし、どの委員会もやりがいを感じています。「奈良県建築士審査会」からは、試験委員として今年は木造建築士の「計画」の問題つくりのため、時々東京に行きます。委員のメンバーは大学教授や若手県職員、ひとり女性の高齢者ですが、負けずに頑張ろうと思っています。「奈良市固定資産評価審査委員会」ですが、3名の委員で構成、経済・土地・建物の分野から出ています。皆様の所に固定資産税納付書が届いていると思いますが、同封された計算書をチェックしたことがありますか。今年は3年に一回の評価替えの年、異論があれば異議申し立てが出来ます。奈良市ではもう20件以上、個人の住宅から大規模スーパーまで、口頭陳述もあり、弁護士が代弁するケースもあります。万一評価に対する異議が通れば、多額の税減額もありえます。頭の痛い仕事ですが、勉強になります。興味深いものもあり詳しく話したいのですが、実は守秘義務があり残念です。



建築士会女性委員会の皆様お元気でいらっしゃいますか？ここのところ建築関係のお仕事から少し離れ、お話をすることがあるだろうか・・・？と思いましたが、私も茶道を習い始めて4年になり、現在、女性委員会の皆様が研究されている茶室に関連しているかと、お引き受けいたしました。

わたしの習っている裏千家のお茶教室は、東吉野村の東端に位置し樹木で有名な高見山のふもとにあります。最初は、お茶を飲んで“ほっと”できればと軽い気持ちで始めたのですが、なんのなんのお稽古は長く、半日がかりで、仕事の合間にお稽古するには厳しいものがあります。ただ私は正座することには特に苦痛にならずそれだけが救いになっています。稽古場は8畳の広間ですが、最近は4畳半に見立ててお稽古しています。私はお茶の作法はもちろん大切ですが、何より茶道の奥深さにより興味を持ちました。お茶碗、お棗、お茶杓をはじめとする茶道具。野に咲く山野草が床の間に飾られるとなんと美しいのでしょうか！また掛け軸から受ける教えにも、いつも考えさせられます。どんな世界も同じですが、ひとつの**道**の中に詰まっているものが多く、何年経ってもまだまだ奥があります。私はほんの4年のことですが、**茶道**をこの先の精神の糧とし、できるだけ長く続けられれば・・・と思っています。

お茶を初めてよかったことと言えば、着物の着付けが自分でどうにかできるようになったことでしょうか。友人の結婚式にしか着ていなかったお着物が今は大活躍です。この年になってお着物を着る機会があるとは、思ってもいませんでした。また自然な接待ができるようにもなりました。人にお辞儀をするときは自然に前に手を組みます。姿勢にも気を付けます。千利休が生み出したお茶の作法は、無駄がないとよく先生がおっしゃいます。お手前の流れ、和室での足の運びなど、理解すればシンプルなのです。

さて最近では、テレビでも定期的に各流派のお茶の講座がやっていますし、「へうげもの」の漫画にも人気があります。小説にも千利休を題材にして人気を博したものがあります。このように茶道に触れ合う機会が大変多くなりました。それに加えて、歴史ブームがあります。千利休のお茶が栄えたのは、戦国時代です。今では女性の学びとなっていますが、元々は男子の世界のものです。戦国の厳しい時代からずっと続いているこの茶道を学べば自分自身が強くなれるかなと思っています。

最後に、建築的な側面から茶道について述べられなかったことが恥ずかしいのですが、私が茶道に興味を持ったのには、女性委員会の皆様が茶室を研究されていたことにも関係しているのです。茶道・華道は花嫁修業のひとつとされており、私は若い頃、全然必要のないものとしてとらえておりました。ですので、茶道のことは全然分からず、もちろん茶室に関する知識は持ち合わせておりませんでした。女性委員会の茶室の見学や図面の立ちあげにも参加できずじまいです。でも今はまたひとつ夢ができました。自分の茶室を作り、たくさんの人をお招きするという・・・それに備えてまた茶室やお庭、古建築などの見学ができたらと思います。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

上田副会長ご退任慰労会
(サプライズパーティー)

6月5日(火) 18:00より、今期で建築士会副会長をご退任されました上田様の『ご苦労さん会』が催されました。

奈良市某ダイニングにて、当日までご本人に内緒で本保様がお手配くださいました。



建築士会の新フープ担当ご挨拶
奥田 記子



4月より、新しく奈良県建築士会事務局に勤務させていただいております、奥田記子と申します。仕事に慣れるにはまだまだ程遠く、会員の皆様方にご迷惑をおかけしておりますが、精一杯努めさせていただきます。どうか、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

さて、いざご挨拶・・・と誌面に向かい合ってみますと、これほど難しいことがあったのか、と妙なプレッシャーに襲われています。情けないことに、私には学生時代の大きな経験ありませんし、仕事で大成をおさめた経験ありません。性格は静かで（自分で言うことではないのですが）、どちらかというと無口な方です。何かと不器用で言葉足らずな面もありますが、今できることから少しずつ覚え、少しでも会員の皆様方のお役に立てるような事務局員として成長・・・できればいいな・・・といった心持ちです。頼りない人間ですが、今後ともよろしくお願い致します。

★待望の「大和茶室探訪Ⅱ-2」完成

「大和茶室探訪Ⅱ-2」の纏め作業に携わらせていただき、終わってみれば長かったようで、あっと言う間の緊張とワクワク日々でした。

お茶室勉強部会の皆、友情参加の本保様、上田様—「チーム茶室」—の如く頑張りました。

纏め作業の為に茶室をお持ちの皆様には、再度拝見して確認をさせていただきをお願いをし、快く承諾いただき、写真撮影や最終確認のお話をお聞きしに伺い、心温まるおもてなしを頂き、恐縮し感動しました。



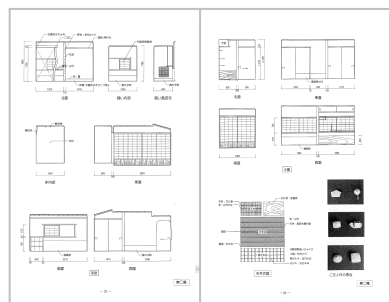
ゆかり・かまえ・写真のページ例

(お抹茶のお接待を頂き感謝 暑い日に伺いますと涼しくして迎えて頂き恐縮 皆様には1300年祭に学んだ「おもてなしの心」を再度学ばせていただきました。)

再拝見に伺いながら忘れないうちにと士会会議室で纏めの作業、半年を過ぎて後半に差し掛かると士会会議室での纏め作業が夜遅くまでになる事もあり、自宅に持ち帰りの作業もあり、最終段階、毎週のごとく参集する事も、一日中お世話になる日もあり、皆様のおかげで完成しました。

「大和茶室探訪Ⅱ-2」皆で頑張った結晶です。やった！ 良かった。自我自賛であります。素晴らしい本の完成です、ぜひ手に取ってご覧下さい。

士会事務局にて1冊 1,000円にて販売しております。 杉田 数代・宮崎 眞友美



図面のページ例



(表紙)



(裏表紙)

継承された 美・技・心



個人所有 15 件・
公共所有 2 件(計 17 件)

大和茶室探訪Ⅱ-2

2012年
3月
新発刊

士会事務局にて
好評発売中
税込価格 1000 円
(送料 1 冊 290 円)

(社) 奈良県建築士会
女性委員会

今後の事業予定

平成24年度 一級建築士試験	学科 7/22 (日) 終了 製図 10/14 (日) 合格発表 12/20 (木) 頃
平成24年度 二級建築士試験	学科 7/1 (日) 終了 製図 9/9 (日) 合格発表 12/6 (木) 頃
平成24年度 木造建築士試験	学科 7/22 (日) 終了 製図 10/14 (日) 合格発表 12/6 (木) 頃
琵琶湖ペーロン大会 (青年委員会) ※近建女から一艇出場予定	8/19 (日)
第15回 景観調和デザイン 賞応募受付	8/1 (水) ~8/31 (金)
青年・女性・事業委員会合同 見学会 (直島・高松方面)	8月3 (金)・4日 (土)
第二回1級・2級・木造 定期講習会	8/23 (木)
二級建築士製図講習会 (青年 委員会) 於: 奈良県建築士会 館	8/25 (土)・8/26 (日)
第55回建築士会全国大会 「いばらき大会」	10/19 (金)・10/20 (土)



平成24年5月24日 建築士総会にて

編集後記

今期フープの編集担当をさせていただくことになりました庄田尚代と申します。

続任の平島様とともに『楽しいフープ』をモットーに頑張っていきたいと思います。

不慣れでありますので行き届かない点など沢山あると思いますが、激励苦情等なんでも受け付けますのでどうぞお申し付けください。

また、「これについて知りたい」「こんなことがあるよ」など各種情報も受け付けております。



庄田 尚代



平島 朋子

お気軽にご連絡ください。

連絡先: 奈良県建築士会事務局

0742-30-3111

FAX0742-33-4333

グループメール: joseiinkai2012@yahoo.groups.jp